

**第2回 別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略
検討推進委員会 意見等報告書**

令和元年（2019年）

別海町

1 委員会の概要

(1) 開催内容

第1期別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証

第2期別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略の検討

(2) 開催日時

■第2回

日 時：令和元年11月7日（木） 10：00～11：10

場 所：別海町役場庁舎3階 301号会議室

出席者：別海町まち・ひと・しごと検討推進委員会委員 10名

主催：別海町役場 総務部 総合政策課

2 意見等

意見等

- 町内の介護職員数は十分なのかなと充足しているのかなと疑問に思っている。
- 介護科を別海高校に持ってくるというような考えをしていく必要があるのではないか。実際に、別海高校を卒業した後、介護あるいは看護など福祉医療系の専門学校や大学に行く、生徒の割合は増えているのでは。
- 医療系専門資格を持った生徒が帰れる、まちづくり、環境づくりが必要なのではないか。p 16 基本目標 I 具体的施策（ウ）に記載のとおり「人口流出に歯止めをかけるとともに、若者が働ける環境を整備します。」一回離れた者がまた戻れる環境づくりが必要なのでは。
- 医療系専門を取得しても、地元で働くかどうかということが問題であって、そういう資格を持っている人は地元にも結構たくさんの方がいると思う。その人たちが地元の施設などで働けるような体制をとらないと資格を持っていても、給料であるとか厳しい職場環境というのがイメージ的にある。
- 人が足りていないのは、医療系の専門職だけでなく、一般の企業も技術職の人材が今、足りなく募集してもなかなか来ない現状があるので、幅を広げて奨学金だけではなく募集も含めて、町の方で事業をすることも必要では。
- 水産加工、農業、建設業に関しても今は海外の人達を雇い入れている。外国人労働者が働ける環境づくりをしなければ労働力は確保できないと思う。海外からの労働力がないと成り立たない業種があるといった部分を含めて、なんらかの方策をとれないか。
- 別海町の離婚率を知りたい。全国的、全道的に比べて低いとか高いとかがわかれば、人口減少の歯止めにつながるのでは。また、離婚しないような方法というか部署を作ってはどうか。

第2回別海町まち・ひと・しごと創生総合戦略検討推進委員会 意見等報告書

発行年月：令和元年（2019 年）

発 行：別海町

編 集：別海町役場 総務部 総合政策課

住 所：〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町 280 番地

電 話：0153-75-2111

F A X：0153-75-0371